福知山市 令和N年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	①			事業コード	
政策体系	基本政策	②	政策目標	③	
	施策名	④		施策コード	
事業担当	所属	⑤	所属長	⑥	
⑦ 会計情報	款	項	目	会計	決算附属資料 頁
計画期間	開始年度 ⑧	終了予定年度 ⑨	関連計画名 ⑩		RN現在の状況
根拠法令等	⑪				
⑫ 事業区分	□ 法定受託事務 □ 国府補助事業 □ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 （ ）				
関連事業	⑬				

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ⑭
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ⑮
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） ⑯
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ㉑

⑱ 対象者		対象者数		単位あたりコスト	⑲
⑳ 実施方法	□ 直接実施 □ 業務委託 □ 指定管理 □ 補助金交付 □ その他 （ ）				
委託先・実施主体等					

㉒ 主な支出に係る業務内容と経費	費目	実績(N-1)	主な業務内容	費目	実績(N-1)	主な業務内容

Ⅲ 予算執行状況

区分		RN-2（評価前年度）	RN-1（評価年度）	RN（本年度）	RN+1（要求年度）
予算情報	① 当初予算				0
	② 補正予算				0
	③ 繰越予算	㉓			0
	前年度繰越				
	次年度繰越				0
	小計（①～③）	0	0	0	0
予算財源内訳	① 一般財源				0
	② 国支出金				0
	③ 府支出金	㉔			0
	④ 地方債				0
	⑤ その他特財				
決算情報	① 流充用額				
	② 配当予算	㉕			
	③ 執行額				
	④ 執行率	㉖ 0.0%	0.0%		
人件費概算	① 従事職員数（正職員／会計年度任用職員）	㉗ /	/ 0.00	/	/
	② 概算人件費	0	0		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		0	0		

主な利用特財（N－1年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	㉘				

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績① （直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
	㉙	目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績① （アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
	㉚	当初見込							
活動内容① （アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	㉛								

成果指標及び成果実績② （直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績② （アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② （アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること ㉜
現状の課題 に対する 改善策	㉝

事務事業評価シートの解説

	様式中参照	項目	表の見方・解説
Ⅰ 事業属性	①	事業名	事務事業評価における事業名を記載しています。
	②	基本政策	「まちづくり構想　福知山」の長期ビジョンに掲げる「市民が幸せを生きるための将来像」を実現するための中核的な方針となる９つの基本政策名を記載しています。
	③	政策目標	各基本政策を実現するため、分野ごとに達成すべき政策目標を記載しています。
	④	施策名	政策目標を具体的に達成するための施策を記載しています。 政策目標⇔施策、施策⇔事業は、それぞれ目的⇔手段の関係にあります。
	⑤	所属	事業を実施する担当課を記載しています。
	⑥	所属長	評価内容に責任を有する者（課長級職）を記載しています。
	⑦	会計情報	予算の歳出費目を記載しています。
	⑧	開始年度	評価の対象となった事業の開始年度を示しています。
	⑨	終了予定年度	事業の終了予定年度を示しています。
	⑩	関連計画名	「まちづくり構想　福知山」を除き、当該事業の位置付けがある計画等を記載しています。
	⑪	根拠法令等	事業実施の根拠となる法令等を記載しています。
	⑫	事業区分	法定受託事務／国府補助事業／市単独事業／内部庶務的事業/その他　から選択しています。（複数選択可）
	⑬	関連事業	関連事業や目的が類似した事業があれば記載しています。
Ⅱ 事業基礎情報	⑭	背景(現状)	事業を実施する背景や事業における現状を記載しています。
	⑮	課題	事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところを課題として記載しています。
	⑯	事業目的	背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのかを記載しています。
	⑰	事業概要	目的を達成するために講じる事業概要等を記載しています。
	⑱	対象者、対象者数	事業の対象となる者、人数を示しています。
	⑲	単位あたりコスト	令和７年度総事業費(予算ベース)を対象者数で除した数値を示しています。
	⑳	実施方法	事業の実施方法（形態）を示しています。 市による直接実施、民間等への業務委託や指定管理、補助金交付、工事・修繕等の手法により区分しています。(複数選択可)
	㉑	委託先・実施主体等	事業の実施主体が市と異なる場合、委託先や実施主体等を記載しています。(令和７年度実績)

	様式中参照	項目	表の見方・解説
Ⅲ 予算執行状況	㉓	予算情報	当該年度の当初予算額、補正予算額、繰越予算額を記載しています。
	㉔	予算財源内訳	予算額に対する財源を記載しています。
	㉕	決算情報	当該年度の流充用額、配当予算額、執行額、執行率を記載しています。
	㉖	執行率	予算額（人件費は含まない）に対する執行額の割合（百分率）です。
	㉗	従事職員数	年間当たりの業務量(時間)を人員数で示しています。
	㉘	主な利用特財	利用した特定財源の内、主なものを３つまで記載しています。 (令和７年度実績額)
Ⅳ 業績指標	㉙	成果指標及び成果実績 （直接・短期アウトカム）	事業の目的(施策実現に向けて事業が果たす役割)を踏まえ、政策・施策目標の達成に寄与する指標を示しています。 上段に成果実績、中段に目標値、下段に達成度を、併記しています。
	㉚	活動指標及び活動実績 （アウトプット）	活動指標及び活動実績(アウトプット)とは、実施者が活動内容(アクティビティ)を実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績を示しています。成果指標及び成果実績を実現するために、必要な活動を行えたかどうかを測ることができる指標を示しています。 上段に活動実績、下段に当初見込みを併記しています。
	㉛	活動内容 （アクティビティ）	活動内容(アクティビティ)は、活動指標及び活動実績(アウトプット)、成果指標及び成果実績(直接・短期アウトカム)につながる、事業の具体的な活動を示しています。誰を対象に何を行うのかを記載しています。
Ⅴ 事業担当所属内による自己点検	㉜	定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	事業目的（施策実現に向けて事業が果たす役割）を踏まえ、指標等の達成状況や定性的な面も含めた担当課による評価及び課題を記載しています。
	㉝	現状の課題に対する改善策	現状の課題の解決に向けて、事業をより良いものとするための具体的な取組事項を記載しています。